

【お知らせ】2025年7月8日(火)学生募集要項の内容を一部変更しました。

更新内容:11P「(4) 郵送・提出が必要な書類等について」の「●インターネット出願サイト入力後にダウンロードできるもの」から「自己推薦書」を削除、「●ホームページに様式を掲載しているもの」に「自己推薦書」を追加

(4) 郵送・提出が必要な書類等について

検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び郵送・提出を出願書類提出期間に行ってください。

郵送(必着)または持参が必要な出願書類等は以下のとおりです。

●インターネット出願サイト入力後にダウンロードできるもの
各自でダウンロード・印刷してください。

出願書類等	摘 要
入 学 願 書	出願登録を行った後にダウンロードできる様式を印刷(A4片面)し、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
自 己 推 薦 書	出願登録を行った後にダウンロードできる様式を印刷(A4片面)し、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
宛 名 シ ー ト	出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒を事前にご用意ください。 出願登録を行った後にダウンロードできる宛名シートを印刷(A4片面、カラー)し、準備した封筒の表側に貼り付けて、切手を貼付の上、郵便局の窓口から郵送又は持参してください。

●ホームページに様式を掲載しているもの

本学ホームページ(<https://www.nifsk.ac.jp/admission/faculty/exam/ao/>)へアクセスし、ダウンロードの上、記入してください。

出願書類等	摘 要
<u>自 己 推 薦 書</u>	<u>本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。</u>
競 技 歴 調 書 (競技成績を証明する 資料を含む)	本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。 競技歴調書に記載した競技成績を証明する書類を必ず添付してください。 (記入にあたっては、「競技歴調書記入要領」を参照してください。)
推 薦 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
健 康 調 査 票	本学所定の様式により必要事項を記入の上、必ず裏面の署名欄に自署の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。

令和8年度

学生募集要項

総合型選抜(SS)入試



国立大学法人 **鹿屋体育大学**
National Institute of Fitness and Sports in KANOYA

目 次

	出願から合格・入学手続まで	1
1	学部, 課程及び募集人員	2
2	出願資格	3
3	選抜日程等	3
4	選抜方法	3
5	出願	6
6	面談	12
7	出願書類等の提出先及び照会先	12
8	受験票のダウンロード及び印刷	12
9	受験者心得の案内	12
10	試験場	12
11	合格者の発表	13
12	総合型選抜(SS)入試不合格者の取扱い	13
13	入学手続・入学料等	13
14	入学手続についての留意事項	14
15	障害のある者等の事前相談	14
16	その他	15
	◆問い合わせ先	15
	◆入試情報の提供	15
	◆個人の入試情報の開示請求方法	15
	◆本学までの主な交通経路	16
	◆鹿屋体育大学位置図	17
	◆入学前教育について	17
	◆情報機器必携化について	17

入学料特別免除制度

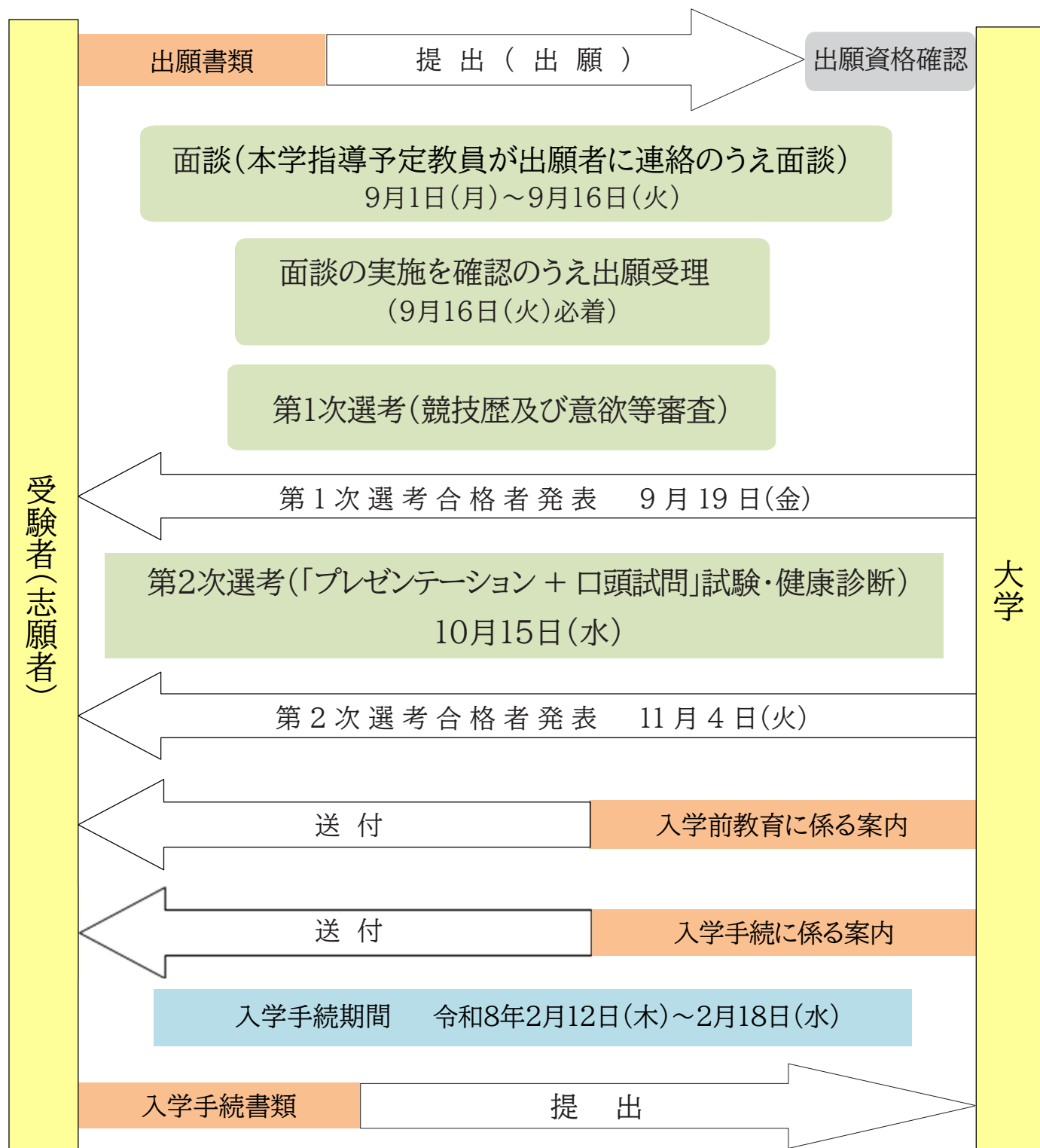
「競技成績が特に優秀な者」を対象とした入学料特別免除制度を設けております。

出願から合格・入学手続まで

インターネット出願登録期間: 令和7年8月25日(月)～9月16日(火)15時

出願受付期間: 令和7年9月1日(月)～9月16日(火)

※インターネット出願サイトによるマイページ登録については、
インターネット出願サイト登録期間前に実施することが可能です。



令和8年度 鹿屋体育大学 総合型選抜(SS)入試学生募集要項

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし、本学の教育課程を核に、社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し、勤労観・職業観を醸成しつつも、体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー(AP)求める学生像

- ① 体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実技能力をも身に付けている学生
- ② 自己表現ができる学生
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- ③ 新たな課題に挑む意欲のある学生
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

入学試験の基本方針

- ・スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
 - ・本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦書や「プレゼンテーション + 口頭試問」試験により判断します。
- ※SS とは、スーパー・スチューデント(Super Student)の略で、競技能力の特に高い者を指します。

1 学部、課程及び募集人員

学 部	課 程	募 集 人 員
体 育 学 部	スポーツ総合課程	10人
	武 道 課 程	5人
合	計	15人

(注)第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、「3 選抜日程等」に記載の出願受付期間内であっても、募集(出願受付)を締め切ることがあります。

合格者が募集人員に満たなかった場合は、学校推薦型選抜の合格者で補充します。

スポーツ総合課程

トップレベルのアスリートの育成や科学的サポート、ジュニア期からの一貫指導、生涯にわたるスポーツ・健康づくりのコーディネートなどに関心を持ち、同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、自身の進路選択に合わせて講義や実技を履修することができます。

武道課程

武道に関心を持ち、同分野で指導者や競技者を目指す者を育成することを目的とした教育課程を編成しており、当該課程を専攻する者は、武道に関する講義や実技(柔道、剣道)を必ず履修することになります。

上記を参考に本学の課程を選択してください。

2 出願資格

総合型選抜(SS)入試に出願できる者は、次の(1)～(6)のすべてに該当し、かつ、入学願書を提出の上、面談を受けた者でなければなりません。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 合格した場合、入学を確約することができる者(本学を第1志望とする者)

(3) 本学への志望動機が明確であり、将来、スポーツ・武道の分野で、社会に貢献する意欲を有する者

(4) スポーツ・武道の競技種目で、極めて優れた競技力を有し、その競技種目で本学において積極的・継続的に向上を目指す者又は極めて高度な専門的知識・技能を身に付けた指導者を目指す者

(5) 競技歴が以下のいずれかに該当する者

- ① オリンピック、世界選手権、アジア大会等の各種国際大会への出場者
- ② 全日本ユース・ジュニアの代表選手又はそれに相当する者
- ③ 日本選手権大会でベスト8以上の競技成績を有する者
- ④ 全国高等学校大会で2位以上の競技成績を有する者

(注)ア ①の国際大会には、交流試合・親善試合は該当しない。

イ ②～④は、令和6年4月1日以降の競技歴とする。

ただし、大会の開催初日が令和6年4月1日以降のものに限る。

ウ ③及び④に該当する競技種目が団体競技の場合は、当該試合にレギュラーとして出場し、中心的に活躍した選手とする。

(6) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者

3 選抜日程等

出願受付 (本学指導予定教員経由、 詳細は6頁の「5 出願」参照)	令和7年9月1日(月)～9月16日(火) ※インターネット出願サイト登録期間は 令和7年8月25日(月)～9月16日(火)15時
面談	(注)出願受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集(出願受付)を締め切ることがあります。
第1次選考(競技歴及び意欲等審査)	出願受理後、書類の内容をもとに随時審査を行います。
第1次選考合格者発表	令和7年9月19日(金) 10:00
第2次選考(「プレゼンテーション +口頭試問」試験・健康診断)	令和7年10月15日(水) 9:00～12:00
第2次選考合格者発表	令和7年11月4日(火) 10:00

◎総合型選抜(SS)入試選考の流れ

- ①出願(本学指導予定教員経由)→②面談→③出願受理→④第1次選考(競技歴及び意欲等審査)
→⑤第1次選考合格者発表→⑥第2次選考(「プレゼンテーション+口頭試問」試験・健康診断)
→⑦第2次選考合格者発表(1頁の「出願から合格・入学手続まで」を参照)

4 選抜方法

総合型選抜(SS)入試は、本学が行う第1次選考(競技歴及び意欲等審査)及び第2次選考(「プレゼンテーション+口頭試問」試験・健康診断)により選抜します。

なお、大学入学共通テストは課しません。

合否判定の基本方針

1 第1次選考

自己推薦書, 競技歴調書, 調査書, 推薦書及び面談報告書を総合的に判定し, 合格者を決定します。

2 第2次選考

①「プレゼンテーション + 口頭試問」試験及び健康診断の結果を総合的に判定し, 合格者を決定します。

②次の事項に該当する者については, 不合格とします。

ア「プレゼンテーション + 口頭試問」試験における最終評価が「1」の者

イ 合否判定の時点で, 怪我等の身体的理由により, 将来的に競技歴評価に相当する技量が見込めない場合

(1) 第1次選考(競技歴及び意欲等審査)

志願者が提出した自己推薦書, 競技歴調書, 調査書等を総合的に評価します。

(2) 第2次選考(「プレゼンテーション + 口頭試問」試験・健康診断)

第1次選考合格者に対して, 「プレゼンテーション + 口頭試問」試験及び健康診断を行います。

①「プレゼンテーション + 口頭試問」試験

(ア) プレゼンテーションのテーマ

受験者は, 自身の「高校時代の競技成績と大学入学後の取り組み」に関して, 現在の競技力(実績)を踏まえて, 以下のテーマでプレゼンテーションをしてください。

「競技力を大学でさらに向上させるためにはどのような取り組みが必要か」

(イ) プレゼンテーション実施方法における留意事項

上記テーマに基づき, 3分間のプレゼンテーションを行います。なお, 以下のいずれかの方法で行ってください。

- A. 作成した資料を備え付けのホワイトボードに掲示してプレゼンテーションする。
- B. 作成した資料を備え付けのホワイトボードに掲示し, 資料やホワイトボードに説明を書き込みながらプレゼンテーションする。
- C. 資料を掲示せず, 備え付けのホワイトボードに説明を書き込みながらプレゼンテーションする。
- D. 口頭のみでプレゼンテーションする。

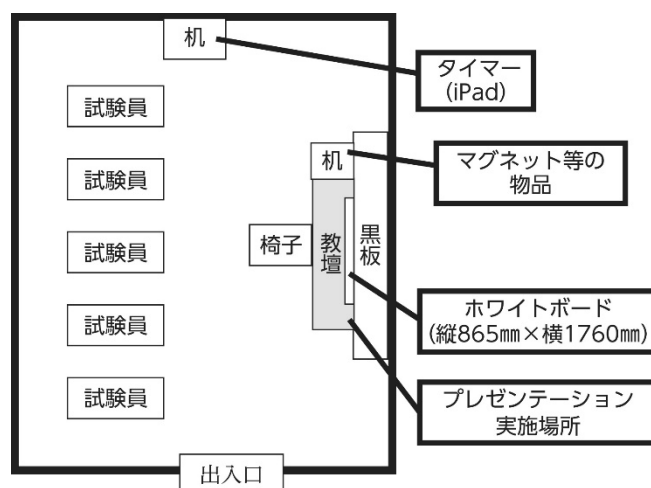
(ウ) ホワイトボードの大きさは, 縦865mm×横1760mmとする。

(エ) プレゼンテーションにおけるその他の留意事項

- 掲示用の資料は, 表, グラフ, 画像等も含め, 全て手書きのもののみを準備してください。また, 資料の1つあたりの大きさは, 縦865mm×横1760mm以内とします。
- 試験員までの距離は約2.5mありますので, 資料作成の際の参考(文字の大きさ等)としてください。
- 資料を試験員に配付することは不可とします。
- 掲示用以外の資料(メモ等)の持ち込みは不可とします。
- プレゼンテーションを行う際は, 試験室に準備されている以下の物品を使用することができません。
 - ・ホワイトボード用マーカー
 - ・マグネット
 - ・ポインター(指示棒)

「プレゼンテーション＋口頭試問」

試験室内配置図



(オ) 口頭試問の内容

プレゼンテーション及び提出資料(自己推薦書)の内容に基づいて、7分間の質疑応答を行います。

※「自己推薦書」は、「本学を志望した理由」、「入学後の目標・抱負」、「将来の夢」の3項目であり、これを「志願者本人が記載する資料」として、口頭試問の際の資料とします。

(カ) 評価の方法

複数人の試験員により5段階で評価します。なお、「プレゼンテーション＋口頭試問」試験における最終評価が「1」の場合は不合格とします。

② 健康診断

入学後の競技生活における支障の有無を確認するため、「プレゼンテーション＋口頭試問」試験当日、受験者全員に健康診断を実施します。

内容は、健康調査票による問診と心電図並びに心臓超音波検査を行います。

ア 整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者

整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は、その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書を、その他の出願書類と一緒に提出してください。

イ 内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者

内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者は、スポーツ活動の制限の有無や、病状及びこれまでの治療経過に関する診断書を、その他の出願書類と一緒に提出してください。(但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。)

上記事項に関する質問がある場合は、本学へお問い合わせください。

また、出願期間後に、上記にあたる外傷・障害や疾病を発症した場合、本学に電話での相談をお願いいたします。

5 出願

総合型選抜(SS)入試の出願は、インターネット出願で行います。

インターネット出願サイト:<https://e-apply.jp/ds/nifs-k/>

○出願は、本学指導予定教員経由としますので、本学指導予定教員へ必ず連絡した上で、出願してください。(指導予定教員がわからない場合は「7 出願書類等の提出先及び照会先」へ問い合わせてください。)

○出願受付期間と併行して面談等を実施しますので、できるだけ早く出願を行ってください。

○出願書類に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。

○出願書類受付後は、記載内容の変更を認めません。

(注)出願された際の自己推薦書、競技歴調書は、出願書類(審査の対象)として取り扱いますので、記入漏れ、間違い等に十分注意して記入してください。

(1) 出願期間

■インターネット出願サイト登録期間及び検定料払込期間

令和7年8月25日(月)～9月16日(火)15時

■出願書類提出期間

令和7年9月1日(月)～9月16日(火)

① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までとします。

ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日(振替休日を含む。)は受付を行いません。

② 郵送の場合は9月16日(火)17時15分必着とします。

(注)出願期間後は一切受理しませんので、郵送による場合は郵送期間を十分に考慮して送付してください。

(2) 入学検定料

17,000円

お支払い方法については、「(3) 出願の流れについて」をご確認ください。また、検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を出願書類提出期間に行う必要がありますので、ご注意ください。

なお、下記の場合以外は、既納の検定料はいかなる理由があっても返還しません。

ア 出願書類等を提出したが、受理されなかった場合

該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続を行ってください。

イ 検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合

ウ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は所定の金額より多く払い込んだ場合

上記イ及びウについては、本人の申し出により納入された検定料又は超過分を返還することができますので、必ず令和7年10月10日(金)までに教務課入試係(電話0994-46-4869)へ連絡してください。

(注)第1次選考の不合格者に対しては、本人の申し出により検定料のうち13,000円を返還します。該当者のうち希望する者には、「払戻請求書」を送付しますので、教務課入試係(電話0994-46-4869)へ連絡し、書類作成の上、令和7年10月10日(金)までに手続を行ってください。

(3) 出願の流れについて

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるように
しておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は学生募集要項を参照



STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/nifs-k/>

または、

大学ホームページ ▶

<https://www.nifs-k.ac.jp/examinees/>

からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



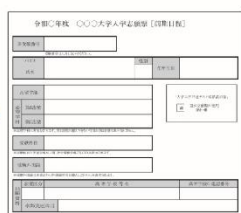
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



**申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。**

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなとも、コンビニ、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

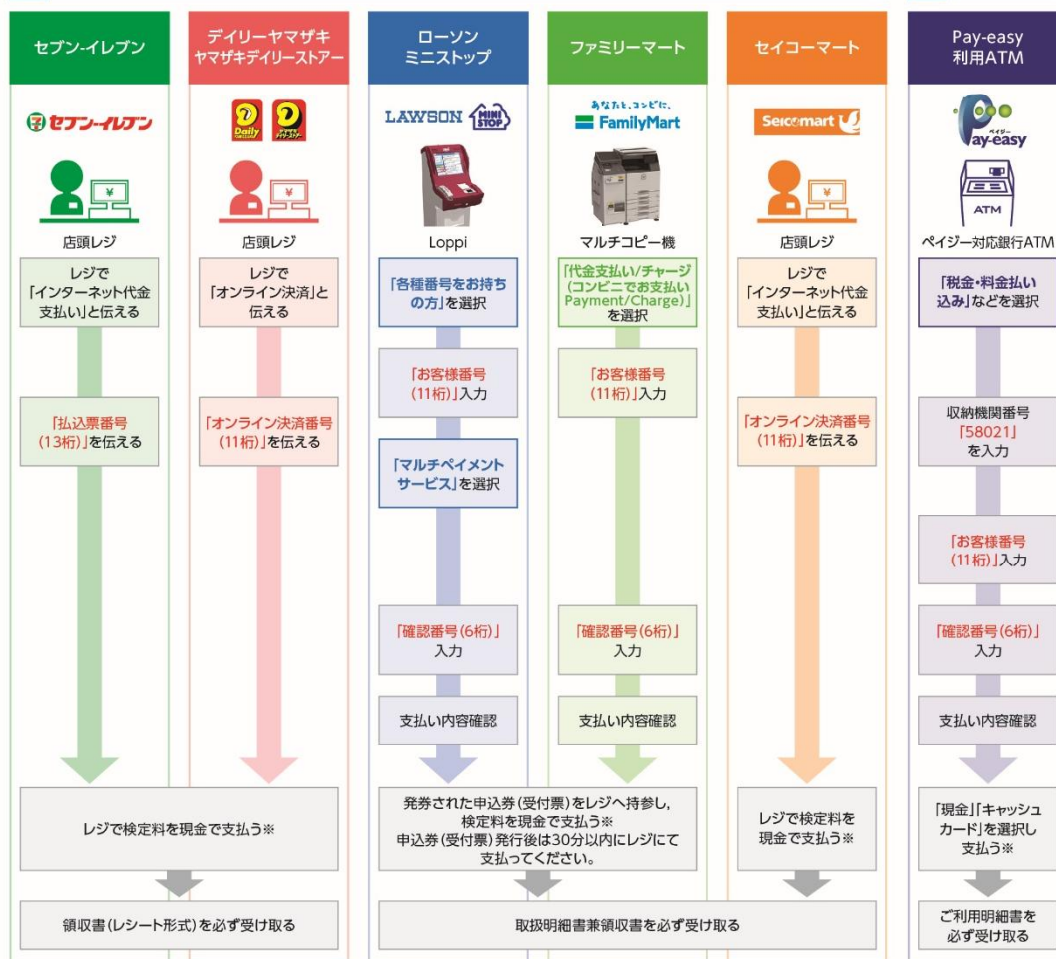
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

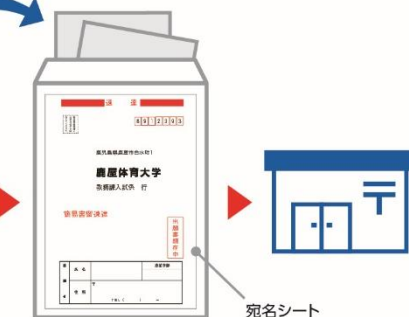
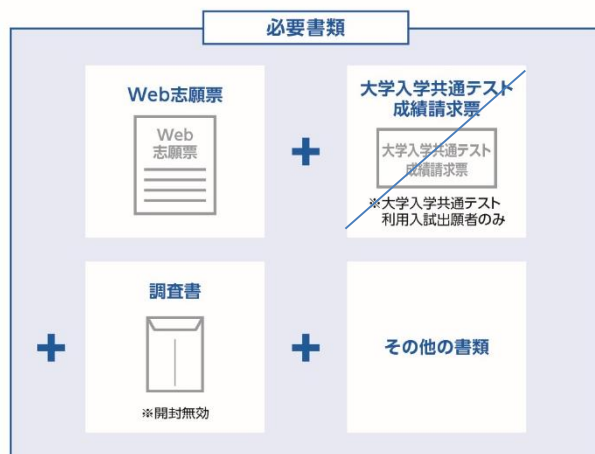
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録, 入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し, その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送または持参してください。※出願締切日の17時15分必着。



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

送付先

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1
鹿屋体育大学 教務課入試係 行

■出願書類

詳細は学生募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

[Web志願票]の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後, 入学検定料を支払い, 必要書類を郵送(持参)して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし, 出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日15時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど, 施設によって異なります), 必要書類の郵送(持参)は出願締切日の17時15分必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票・受験者心得の印刷

本学で出願を確認後, 各入試毎に試験日の1週間前を目途に一斉に受験票及び受験者心得を配信します。インターネット出願サイトよりダウンロードできる状態にしますので, 必ず印刷し, 内容を確認のうえ, 試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票及び受験者心得のダウンロードが可能になりましたら, 出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



(4) 郵送・提出が必要な書類等について

検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び郵送・提出を出願書類提出期間に行ってください。

郵送(必着)または持参が必要な提出書類等は以下のとおりです。

●インターネット出願サイト入力後にダウンロードできるもの
各自ダウンロード・印刷してください。

提出書類等	摘 要
入 学 願 書	出願登録を行った後にダウンロードできる様式を印刷(A4片面)し、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
宛 名 シート	出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒を事前にご用意ください。 出願登録を行った後にダウンロードできる宛名シートを印刷(A4片面、カラー)し、準備した封筒の表側に貼り付けて、切手を貼付の上、郵便局の窓口から郵送又は持参してください。

●ホームページに様式を掲載しているもの

本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/admission/faculty/exam/ao/>)へアクセスし、ダウンロードの上、記入してください。

提出書類等	摘 要
自 己 推 薦 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
競 技 歴 調 書 (競技成績を証明する資料を含む)	本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。 競技歴調書に記載した競技成績を証明する書類を必ず添付してください。 (記入にあたっては、「競技歴調書記入要領」を参照してください。)
推 薦 書	本学所定の様式により必要事項を記入の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。
健 康 調 査 票	本学所定の様式により必要事項を記入の上、必ず裏面の署名欄に自署の上、出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。

●各自で事前に用意するもの

インターネット出願サイト入力前にそれぞれご準備ください。

提出書類等	摘 要
顔 写 真 データ	インターネット出願サイトへの登録時に必要となります。上半身、無帽、正面向き、背景無地で提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真を準備してください。データファイル形式はjpeg, png, bitmap, gifとし、ファイル容量は10MBまでとします。 なお、以下のような写真は使用できません。 ・髪の毛が目にかかっている ・背景がある ・目をつむっている ・アプリ等で顔を加工している ・マフラーやサングラスを着用している
調 査 書 【要 厳 封】	①文部科学省が定めた様式により、出身学校長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を出願書類提出期間内に必ず到着するように提出してください。 なお、廃校・被災その他の事情により調査書の提出が困難な場合は、別途提出の指示を行いますので、出願期間前までに教務課入試係へ連絡してください。 ②高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)は、その合格成績証明書をもって調査書に代えます。 なお、高等学校若しくは中等教育学校に在籍したことがある者はその期間の調査書を併せて提出してください。 ③専修学校高等課程の学科を修了した者等で、調査書が得られない場合は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。

診 断 書 (右記①又は②に該当する者のみ)	①整形外科的な外傷や障害のため医療機関から活動制限を指導されている者は、その病名及び活動制限に関する内容を含む診断書(様式任意)を提出してください。 ②内科及び外科的な疾患に伴い、定期的に医療機関を受診し、検査や治療を継続している者(但しアレルギー性鼻炎・結膜炎やアトピー性皮膚炎は除く。)は、スポーツ活動の制限の有無や、病状及びこれまでの治療経過に関する診断書(様式任意)を提出してください。
---------------------------	--

6 面談

出願と併行して面談を行います。出願書類受付後、面談の実施日、実施場所等を指導予定教員から連絡します。面談の結果を本学が最終的に確認した場合、出願を受理します。

7 出願書類等の提出先及び照会先

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
 鹿屋体育大学教務課入試係
 T E L 0994-46-4869
 F A X 0994-46-2533
 E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

8 受験票のダウンロード及び印刷

- (1) 大学から受験票の発送は行いません。以下の受験票印刷開始日時以降にインターネット出願サイトにログインの上、各自で印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になったら、インターネット出願サイトに登録したメールアドレス宛てに通知が届きます。

受験票の印刷開始日時:令和7年10月3日(金)10:00(時間は前後する場合があります。)

- (2) 受験票に関する注意事項

- ア 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、「7 出願書類等の提出先及び照会先」へ10月9日(木)17時までにご連絡ください。
 また、パソコン等に表示された受験番号と、印刷後の受験番号が一致していることを必ず確認してください。
- イ 受験票印刷開始日時以降に印刷ができない場合は「7 出願書類等の提出先及び照会先」へ10月9日(木)17時までにご連絡ください。
- ウ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。
- エ スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。
- オ 受験票は大切に保管しておいてください。

9 受験者心得の案内

受験票の2頁目以降に、受験上の注意事項等を記載した「受験者心得」等についても掲載いたします。また、試験場案内図等の資料も本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)上に掲載いたしますので、受験票と一緒にダウンロードの上、必ず事前に確認するようにしてください。

10 試験場

鹿屋体育大学

所在地:鹿児島県鹿屋市白水町1番地 TEL 0994-46-4869

試験場については、16・17頁の位置図等を参照してください。

11 合格者の発表

(1) 第1次選考合格者の発表

令和7年9月19日(金) 10時

本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)上で「合格者受験番号一覧表」を発表するとともに、合否照会専用サイトからも確認できます。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

また、第1次選考の不合格者のうち希望する者には、検定料のうち13,000円を返還します。(詳しくは、6頁の「5 出願 (2)入学検定料」を参照ください。)

(2) 第2次選考合格者の発表

令和7年11月4日(火) 10時

本学ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)上で「合格者受験番号一覧表」を発表するとともに、合否照会専用サイトからも確認できます。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

また、合格通知書については発行いたしません。

合否照会専用サイト: https://www.gouhi.com/nifs-k/
--

12 総合型選抜(SS)入試不合格者の取扱い

総合型選抜(SS)入試の結果、不合格となった者は、出願資格を満たせば本学の学校推薦型選抜に出願することができます。

また、一般選抜の「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。

なお、本学の受験に当たっては、「令和8年度鹿屋体育大学学校推薦型選抜学生募集要項」(令和7年7月下旬作成)又は「令和8年度鹿屋体育大学一般選抜学生募集要項」(令和7年11月中旬作成)を確認の上、再度出願手続を行ってください。

その際、入学検定料17,000円は改めて必要となります。

13 入学手続・入学料等

入学手続きはweb入学手続きにて行います。web入学手続きサイトで入学手続期間内に完了してください。入学手続に係る案内は令和8年1月中旬までに送付いたします。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しないときは、本学の総合型選抜(SS)入試合格者としての権利が消滅するので注意してください。

(1) 入学手続期間 令和8年2月12日(木)～2月18日(水)

① 直接持参する場合の受付時間は、8時30分から17時15分までとします。

ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日(振替休日を含む。)は受付を行いません。

② 郵送の場合は2月18日(水)17時15分必着とします。

(注) 入学手続期間後は一切受理しませんので、郵送による場合は郵送期間を十分に考慮してください。

(2) 入学料等学生納付金

- ① 入学料 282,000円(予定額)〔(注)エを参照〕
- ② 授業料 前期分 267,900円(//)
年 額 535,800円(//)

ア 入学料及び授業料については、予定額をお知らせしています。改定があった場合には、随時お知らせします。

イ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

- ③ 諸経費(体育会費、学生教育研究災害傷害保険料、スポーツ安全保険料、同窓会会費等)
86,800円(令和7年度入学時実績)

令和8年度の諸経費の詳細については、令和8年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。

(注)ア 入学手続完了者が令和8年3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により諸経費を返還します。

イ 授業料及び諸経費の納入方法については、令和8年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。

ウ 授業料の納付が著しく困難な者には、授業料免除の制度があります。

詳細については、令和8年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。

エ 「競技成績が特に優秀な者」を対象とした入学料特別免除制度を設けております。

総合型選抜(SS)入試による入学者(全員)は、この「入学料特別免除」の対象となり、入学料が免除されます。

なお、入学料免除対象者には、本学より別途通知します。

14 入学手続についての留意事項

- (1) 本学の総合型選抜(SS)入試合格者が、特別な事情により入学を辞退しようとするときは、その理由を明記した「入学辞退届」(様式自由:本人が作成・署名したもの)を令和8年2月18日(水)までに本学学長宛てに提出してください。「入学辞退届」の提出がない場合は、他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- (2) 本学の総合型選抜(SS)入試合格者で、令和8年2月18日(水)までに入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の一般選抜を受験することはできません。受験しても合格者とはなりません。
- (3) 本学の総合型選抜(SS)入試合格者で、令和8年2月18日(水)までに入学手続を完了しない者は、本学の総合型選抜(SS)入試合格者としての権利を失います。この場合(「入学辞退届」を提出した者を除き)、国公立大学・学部の一般選抜(個別学力検査等)を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (5) 入学手続の際は、「大学入学共通テスト受験票(大学入学共通テストの出願をした者に限る。)」が必要ですので、紛失しないよう注意してください。
- (6) 入学手続については、合格者に対して送付する入学手続に係る案内を参照してください。

15 障害のある者等の事前相談

障害(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)のある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とするものは、出願に先立ち、令和7年7月10日(木)までに、本学に電話相談してください。

16 その他

- (1) 入学者選抜に関し、不正な行為又は虚偽の事実があった場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 出願書類は返却しません。
- (3) 受験(第2次選考)についての詳細は、第1次選考合格者に対してインターネット出願サイトに掲載する「受験者心得」(受験票の2頁目以降)を参照してください。
- (4) 集合時刻に30分を超えて遅刻した者は、その科目等の受験は認めません。
- (5) 個人情報の保護に関する法律に基づき、個人情報(出願書類への記載内容及び試験成績)については、入学者選抜に係る業務(追跡調査を含む。)及び修学指導に使用します。
また、授業料免除(猶予)及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として使用します。
- (6) 学生募集要項に関し、不明な点や質問がある場合は、下記の問い合わせ先に照会してください。なお、電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

◆問い合わせ先:〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学教務課入試係
TEL 0994-46-4869
FAX 0994-46-2533
E-mail nyushi@nifs-k.ac.jp

◆入試情報の提供

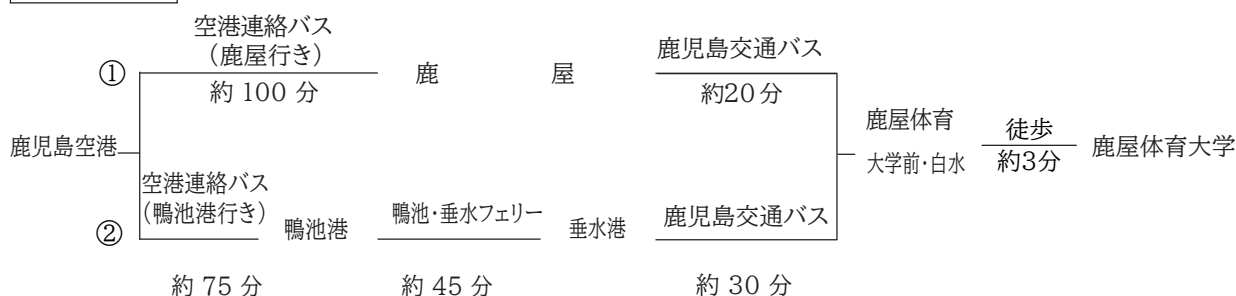
本学公式ホームページ(<https://www.nifs-k.ac.jp/>)で、入試情報等を提供しています。
なお、本学ホームページ上で、「合格者受験番号一覧表」を掲載しますが、必ず合否照会専用サイトで確認してください。

◆個人の入試情報の開示請求方法

本人に開示する入試情報は、調査書(全体の学習成績の状況)です。
開示期間: 令和8年4月16日から5月15日まで
開示方法: 詳細については、本学ホームページの「メニュー」→「入試情報」→「入試情報(共通事項)」→「個人成績の開示請求」で確認してください。

◆本学までの主な交通経路

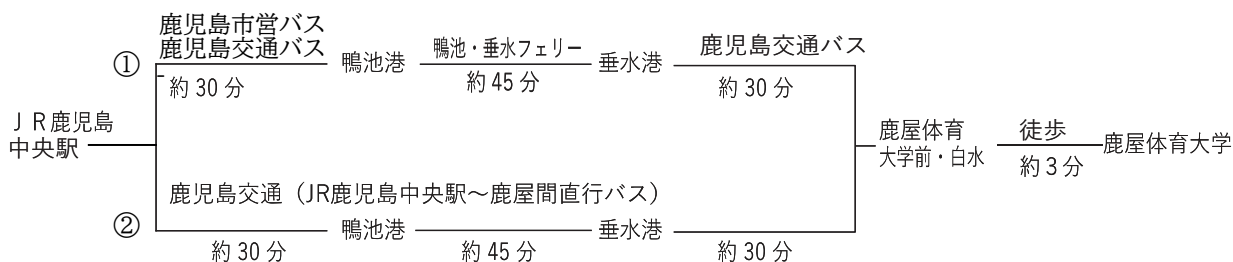
1 空の便



鹿屋島空港からの経路

- ① 鹿屋島空港から鹿屋市街地まで空港連絡バス(「鹿屋・東笠之原」行きの1系統のみ)が運行していますので、乗車し、「鹿屋」で下車してください。【所要時間 約100分】
「鹿屋」からは「垂水」,「垂水港」又は「中央病院」行きのバスに乗り「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約 20分】
- ② 鹿屋島空港から鹿児島市内行きの空港連絡バスが出ていますが、乗車前に行き先が「鴨池港」行きであることを確認の上乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約 75分】
下車した所が鴨池・垂水フェリー発着所となっていますので、そこから「垂水港」行きフェリーに乗船してください。【所要時間 約 45分】
垂水港からは鹿児島島交通バスが接続していますので、「志布志」又は「東笠之原」行きに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約 30分】
なお、タクシーを利用した場合、垂水港から本学までの所要時間は約30分です。

2 陸の便

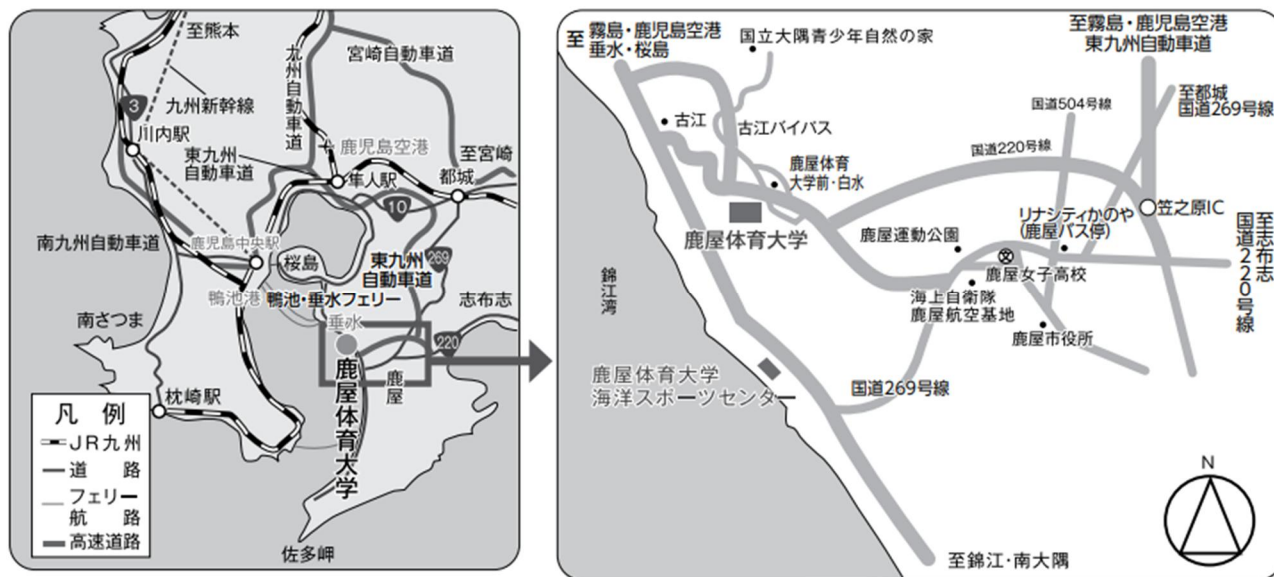


JR鹿児島中央駅からの経路

- ① JR 鹿児島中央駅前から鹿児島市営バス又は鹿児島島交通バスの「鴨池港」行きに乗車し、終点の「鴨池港」で下車してください。【所要時間 約 30分】
タクシーを利用した場合、JR 鹿児島中央駅から鴨池港までの所要時間は約 20 分です。
なお、鴨池港(鴨池・垂水フェリー発着所)から本学までの経路は、「鹿屋島空港からの経路」の②と同じです。
- ② JR 鹿児島中央駅前から鹿児島島交通の JR 鹿児島中央駅～鹿屋間直行バスに乗車し、「鹿屋体育大学前・白水」で下車してください。【所要時間 約105分】

(注)交通経路によっては、便数が限られていますので、バス等の運行状況(時刻表等)を事前に確認してください。

◆鹿屋体育大学位置図



◆入学前教育について

本学では、入学前に必要な情報交換や、入学前の質問や疑問の解決、さらに入学後の学力サポートを目的に、総合型選抜(SS)入試合格者を対象とした入学前教育を実施しております。

なお、入学前教育の詳細については、令和7年11月10日頃に、書面にてお知らせします。

◆情報機器必携化について

本学では、情報活用能力の育成と情報通信技術を活用した実践的指導力を養成するために、情報機器を用いた教育や学習支援を実施しております。

なお、準備いただく情報機器の仕様等の詳細については、令和8年1月中旬頃に公開する入学ガイドブックをご確認ください。